

# 口腔外科 | キャリアパス

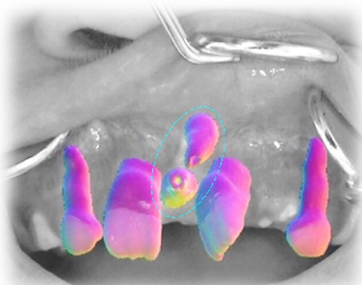
## 手術

### 手術で“治せる”実感

顎変形症／腫瘍／嚢胞／炎症／  
粘膜疾患／外傷／埋伏歯など、  
幅広い疾患の手術で“治せる”実感  
⇒口腔外科認定医・専門医取得



嚢胞・腫瘍の位置



埋伏歯の位置

## 研究

### 研究で“未来”をつくる

術野に3D-CTや手術シミュレーション画像を重畳するマーカーレス拡張現実支援手術で“未来”をつくる  
⇒学位取得



マーカーレス拡張現実支援手術

## 教育

### 教育で“次世代”へ継承

臨床・研究の知見を教育資源に  
⇒教育で“次世代”へ継承



フルカラー  
3Dプリンタ



3D顔面スキャナ

口腔内スキャナ

# 口腔外科 | キャリアパス

見学生(無給):診療なし  
(管理・登録費 10万円/年)

臨床専攻生:(目標)学会認定・専門医取得

実践コース 研修費 40万円/年\*  
診療あり・有給非常勤(1~2日/週)  
\*研修活動支援制度(最大10万円迄)

専修コース 研修費 10万円/年\*  
診療なし セミナー参加等  
\*研修活動支援制度(最大2.5万円迄)

認定医以上:特任教員 **有給**非常勤  
(職位:特任助教⇒特任講師⇒特任准教授⇒特任教授)

論文博士(研究歴6年以上)

課程博士

口腔外科学会専門医(6年以上)

口腔外科学会指導医(12年以上)

診療助手

助教

講師

准教授

教授

口腔外科学会認定医(3年以上)

医員

(3年 最長4年)

研修医

大学院(PhD) 本科:4年  
社会人(医員可):5年以上

学会認定専門医であり続けるためには  
研修機関に在籍して、**研鑽の継続**が重要

「日本口腔外科学会認定 口腔外科専門医」  
専門資格を広告で表示可能

“手術・研究・教育”の三位一体で、自分らしいキャリアをデザインする

# 日本口腔外科学会 | 資格要件

項目	認定医	専門医	指導医
学会会員歴	3年以上	6年以上	12年以上
前提資格	—	日本口腔外科学会 認定医	日本口腔外科学会 専門医 (取得後3年以上)
診療実績	診査・診断10例 周術期管理10例 執刀30例 + 手術助手経験15例 (レベルⅡ以上)	執刀100例 (レベルⅡ以上40例) 入院50例 管理・診断10例	専門医取得後の執刀60例 (レベルⅡ以上)
論文・発表	学会発表1回 (筆頭)	口腔外科指定論文3編以上 (筆頭1編以上) 認定医取得後の学会発表 1回以上 (筆頭)	過去10年で論文10編以上 (筆頭3編以上)
研修・単位	教育研修会の受講 救命救急講習修了 (BLS/ACLS/ICLSの1つ)	学会・研修参加で75～100単位 共通研修10単位 (医療倫理等5項目) 救命救急講習修了 (ACLS/ICLSの1つ)	直近3年で75～100単位
審査	書類 + 筆記試験	書類 + 筆記試験 + 口頭試問 + 手術実地審査	書類 + 面接 + 手術実地審査